

# Cisco Wireless CW9179F アクセスポイント データシート

## 目次

概要 .....	2
モデルと仕様 .....	5
アンテナパターン .....	14
ライセンス .....	23
シスコ エンタープライズ アグリーメント.....	23
発注情報 .....	24
製品持続可能性 .....	25
付録 .....	26

## 概要

Cisco Wireless CW9179F は、大規模な公共施設の接続に特化して設計された、業界最初のエンタープライズクラスの Wi-Fi 7 認定の高密度アクセスポイントです。この変換可能な屋内/屋外ユニットであらゆる場所に接続するため、スタジアム、アリーナ、フェスティバル、空港など、聴衆が信頼性の高い高性能な接続を必要とするあらゆる場所に適しています。CW9179F は、ソフトウェアで設定可能なビームパターンと必要な場所でのカバレッジを備えたオールインワンの統合ユニットに多くの柔軟性をもたらします。



## プラットフォームの概要

業界初のエンタープライズクラスの Wi-Fi 7 大規模公共施設アクセスポイントは、あらゆる場所に接続するように設計され、ユーザーが求める高密度ワイヤレスカバレッジを提供し、導入、管理、ライセンスの柔軟性を提供します。

## 主な機能と利点

大規模な公共施設向け Wi-Fi 7	Wi-Fi 7 (802.11be) をサポートする CW9179F は、最も厳しい環境で優れたパフォーマンスを実現するように設計されています。
6 GHz で屋外対応の変換可能な屋内/屋外モデル	シスコの特許取得済みの環境パックにより、設計や導入のニーズに応じて CW9179F を屋内にも屋外にも対応するように変換します。また、大規模な公共施設における 6 GHz スペクトラムのメリットを追加します。
特定のカバレッジ用に設定可能なアンテナ	照準、ワイド、フロントおよびバックビームカバレッジ用のソフトウェア設定可能なアンテナ構成、および追加の外部アンテナにより、必要な場所に信号を入手します。
デュアル 10G マルチギガビットイーサネット	デュアル マルチギガビット イーサネットは、それぞれ最高速度 10 Gbps の電源冗長化およびリンク冗長化アップリンクポートを提供します。リンクおよび電源の冗長化により、フェールオーバー時のヒットレスなパフォーマンスが提供されます。  注：10 Gbps のポート速度には、Cat 6/Cat 6A ケーブルが必要です。Cat 5e ケーブルは、最大 5 Gbps の速度をサポートできます。
内蔵 GNSS/GPS	内蔵の GNSS/GPS 受信機は、規制ドメインと場所をインテリジェントに選択するグローバル使用 AP で AFC をサポートします。
AP 電力の最適化 (AP 省電力モード)	AP 電力の最適化 (AP 省電力モード) により、アクセスポイントは、必要な場合にはすべての機能を再エンゲージメントするなどのスマートな動作で、電力消費を削減できます (たとえば、時間外や週末に無線をオフにする)。これにより、電力を節約し、ワイヤレスネットワークを実行するための CO2 排出量を削減します。
加速度センサー	内蔵の加速度センサーにより、AP の設置状況を展開後に継続的に検証できます。
アプリケーション ホスティング	アプリケーションをホスティングすることで、オーバーレイネットワークをインストールして管理する必要がなくなるため、IoT の導入が将来にわたって容易に用意できるようになります。Cisco Catalyst Center を追加すると、導入環境全体でのアプリケーションのライフサイクル管理とワークフローが可能になります。
アプリケーション コンテナサポート	コンテナのサポートにより、ホストアクセスポイント上の IoT アプリケーションにエッジコンピューティングの機能を提供します。

シスコ ワイヤレス機能のサポートの詳細については、[機能マトリックス](#)を参照してください。

## グローバル ユース アクセス ポイントと Cisco Networking Subscription の概要仕組み

統合ハードウェア	統合ハードウェアにより、規制ドメインの必要性がなくなり、1つのライセンスタイプでオンプレミス管理またはクラウド管理のいずれかが可能になります。
インテリジェントな識別	アクセスポイントは、オンボーディング中にネットワーク管理タイプを識別し、時間と労力を節約します。
柔軟な管理	新しいハードウェアやライセンスを購入することなく、ネットワークの拡張や戦略の変更に応じて、展開と管理のタイプを変換します。
Cisco Networking Subscription	さまざまなライセンスタイプを必要とせずに、クラウドベースのモニタリングを通じて、またはクラウド内全体でネットワークをオンプレミスで管理します。

### Cisco Networking Subscription でスタックをシンプル化

Cisco Networking Subscription は、同じライセンス、サービスレベル、およびハードウェアを使用して、オンプレミス管理、クラウド管理、ハイブリッド管理向けに柔軟なライセンスを提供します。更新日をコストセンターのニーズに合わせて調整したり、ライセンスを追加したり、更新日を変更せずに利用資格を途中でアップグレードしたりできます。統合ライセンスでは、Meraki と Catalyst の最高の機能を活用でき、すべての導入モデルで同等の機能を提供することを目的としています。現在および将来のビジネスニーズをサポートするために今すぐ投資してください。

[Cisco Networking Subscription の情報を確認する](#)

## モデルと仕様

CW9179F は、最高のワイヤレスパフォーマンスを必要とする大規模な施設向けのアクセスポイントです。また、複数のビームパターンと構成により、屋内から屋外に移行するというきわめて柔軟な選択が可能です。さらに、オンプレミスまたはクラウド管理のいずれかを使用することにより、必要なカバレッジを、場所と必要な方法で入手できます。



表 1. 物理仕様

ラベル	説明
1 前面および背面 LED インジケータ	アクセスポイントの両側から見える LED インジケータにより、設置とテストが容易になります
2 コンソールポート	デフォルト速度 115,200 bps の管理コンソールポート (RJ-45)
3 デュアル 10 Gbps イーサネットポート	2 X 100M/1000M/2.5G/5G/10G マルチギガビットイーサネット (RJ-45)
4 外部アンテナコネクタ	外部アンテナ用に色分けされたアンテナコネクタ X 4

表 2. 製品仕様

項目	仕様
製品番号	CW9179F
ソフトウェア	Cisco IOS® XE ソフトウェアリリース 17.18.1 以降
サポート対象の Wireless LAN コントローラ	Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ (物理または仮想) SDA モード ワイヤレス コントローラ組み込み Cisco Catalyst 9000 スイッチ

表 2. 製品仕様

項目	仕様
802.11be	<p>4 空間ストリームの 4 X 4 + 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO (5 GHz)</p> <p>4 空間ストリームの 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO (2.4 および 6 GHz)</p> <p>4096 QAM</p> <p>マルチリンクオペレーション</p> <p>プリアンブル パンクチャリング</p> <p>アップリンク/ダウンリンク OFDMA</p> <p>TWT</p> <p>BSS カラーリング</p> <p>最大比合成 (MRC)</p> <p>20、40、80、160、320 MHz チャンネル (6 GHz)</p> <p>20、40、80、160 MHz チャンネル (5 GHz)</p> <p>20 MHz チャンネル (2.4 GHz)</p> <p>PHY データレート : クワッド無線モードで最大 24 Gbps (6 GHzで 4 X 4 320 MHz、5 GHzで 4 X 4 + 4 X 4 160 MHz、2.4 GHzで 4 X 4 20 MHz) 。トリプル無線モードでは、最大 18 Gbps (6 GHzで 4 X 4 320 MHz、5 GHzで 4 X 4 160 MHz、2.4 GHzで 4 X 4 20 MHz) または最大 23 Gbps の PHY データレート (6 GHzで 4 X 4 320 MHz、5 GHzで 4 X 4 160 MHz)</p> <p>パケット集約 : Aggregate MAC Protocol Data Unit (A-MPDU) (送受信)、Aggregate MAC Service Data Unit (A-MSDU) (送受信)</p> <p>802.11 Dynamic Frequency Selection (DFS)</p> <p>Cyclic Shift Diversity (CSD) サポート</p> <p>Wi-Fi Protected Access 3 (WPA3) サポート</p>

表 2. 物理仕様

項目	仕様
802.11ax	<p>4 空間ストリームの 4 X 4 + 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO (5 GHz)</p> <p>4 空間ストリームの 4 X 4 アップリンク/ダウンリンク MU-MIMO (2.4 および 6 GHz)</p> <p>アップリンク/ダウンリンク OFDMA</p> <p>1024 QAM</p> <p>TWT</p> <p>BSS カラーリング</p> <p>MRC</p> <p>802.11ax ビームフォーミング</p> <p>20、40、80、160 MHz チャンネル (5 および 6 GHz)</p> <p>20 MHz チャンネル (2.4 GHz)</p> <p>最大 10.2 Gbps の PHY データレート (6 GHz で 4 X 4 160 MHz、5 GHz で 4 X 4 + 4 X 4 80 MHz、2.4 GHz で 4 X 4 20 MHz)</p> <p>パケット集約 : A-MPDU (送受信) 、 A-MSDU (送受信)</p> <p>802.11 DFS</p> <p>CSD サポート</p> <p>WPA2/WPA3 サポート</p>
802.11ac	<p>4 x 4 空間ストリームの 4 X 4 + 4 X 4 ダウンリンク MU-MIMO</p> <p>MRC</p> <p>802.11ac ビームフォーミング</p> <p>20、40、80、160 MHz チャンネル</p> <p>最大 3.4 Gbps の PHY データレート (5 GHz でデュアル 4 X 4 160 MHz)</p> <p>パケット集約 : A-MPDU (送受信) 、 A-MSDU (送受信)</p> <p>802.11 DFS</p> <p>CSD サポート</p> <p>WPA2/WPA3 サポート</p>

表 2. 物理仕様

項目	仕様														
802.11n バージョン 2.0 および関連機能	<p>4 空間ストリームの 4 X 4 MIMO</p> <p>MRC</p> <p>802.11n および 802.11a/g ビームフォーミング</p> <p>20 および 40 MHz チャンネル</p> <p>最大 1.5 Gbps の PHY データレート (5 GHz 帯で 40 MHz、2.4 GHz 帯で 20 MHz)</p> <p>パケット集約 : A-MPDU (送受信)、A-MSDU (送受信)</p> <p>802.11 DFS</p> <p>CSD サポート</p>														
内蔵アンテナ	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2.4 指向性</th> <th>5 指向性</th> <th>5 指向性</th> <th>6 指向性</th> <th>IoT 無指向性</th> <th>GNSS 無指向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大利得</td> <td>6 dBi</td> <td>12 dBi</td> <td>12 dBi</td> <td>12 dBi (照準) 7 dBi (ワイド)</td> <td>6 dBi</td> <td>6 dBi (前面) 3 dBi (背面)</td> </tr> </tbody> </table>		2.4 指向性	5 指向性	5 指向性	6 指向性	IoT 無指向性	GNSS 無指向性	最大利得	6 dBi	12 dBi	12 dBi	12 dBi (照準) 7 dBi (ワイド)	6 dBi	6 dBi (前面) 3 dBi (背面)
	2.4 指向性	5 指向性	5 指向性	6 指向性	IoT 無指向性	GNSS 無指向性									
最大利得	6 dBi	12 dBi	12 dBi	12 dBi (照準) 7 dBi (ワイド)	6 dBi	6 dBi (前面) 3 dBi (背面)									
インターフェイス	<p>2 X 100M/1000M/2.5G/5G/10G マルチギガビットイーサネット (RJ-45)</p> <p>デフォルト速度 115,200 bps の管理コンソールポート (RJ-45)</p>														
LED インジケータ	<p>前面および背面ステータス LED によるブートルoadステータス、アソシエーションステータス、動作ステータス、ブートルoad警告、ブートルoadエラーの表示</p>														
寸法 (幅 X 奥行 X 高さ)	<p>アクセスポイント (取り付けブラケットなし) :</p> <p>475 mm X 330 mm X 73 mm (18.7 W X 13.0 L X 2.9 H インチ)</p>														
重量	<p>AP 重量 : 4.54 kg (10.0 ポンド)</p> <p>ブラケット重量 : 1.72 kg (3.8 ポンド)</p>														

表 2. 物理仕様

項目	仕様																														
<p>入力電力要件</p>	<p>802.3bt Cisco Universal PoE (Cisco UPOE®)、 802.3at Power over Ethernet Plus (PoE+)、 802.3af PoE (ステー징の設定のみ、無線はすべてオフ)</p> <p>または、Cisco パワーインジェクタ - CW-INJ-8</p> <table border="1" data-bbox="834 627 1502 1125"> <thead> <tr> <th>電源</th> <th>2.4 GHz 無線機</th> <th>5 GHz 無線機</th> <th>6 GHz 無線機</th> <th>リンク速度</th> <th>PoE 最大電力消費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802.3bt (クラス 6) (UPOE)</td> <td>4 X 4</td> <td>4 X 4 (LB) + 4 X 4 (HB)</td> <td>4 X 4</td> <td>2 X 10G</td> <td>47W</td> </tr> <tr> <td>802.3at (PoE+) (クワッド無線モード)</td> <td>2 X 2</td> <td>2 X 2 (LB) + 2 X 2 (HB)</td> <td>2 X 2</td> <td>2 X 2.5G</td> <td>25.5W</td> </tr> <tr> <td>802.3at (POE+) (トリプル無線モード)</td> <td>2 X 2</td> <td>4 X 4 (FB)</td> <td>2 X 2</td> <td>2 X 1G</td> <td>25.5W</td> </tr> <tr> <td>802.3af (PoE)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1 X 1G</td> <td>13.95W</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：実際の消費電力は、アクセスポイントの使用状況によって異なる場合があります。適切な電力ネゴシエーションができるように、Link Layer Discovery Protocol (LLDP) /Cisco Discovery Protocol が有効になっていることを確認することを推奨します。</p> <p>注：FB はフルバンド、LB は下位 UNII 帯域 (UNII 1 および 2)、HB は上位 UNII 帯域 (UNII 2E および 3) です。</p> <p>注：IOS-XE バージョン 17.18.1 以降の消費電力の表 (上記)</p>	電源	2.4 GHz 無線機	5 GHz 無線機	6 GHz 無線機	リンク速度	PoE 最大電力消費	802.3bt (クラス 6) (UPOE)	4 X 4	4 X 4 (LB) + 4 X 4 (HB)	4 X 4	2 X 10G	47W	802.3at (PoE+) (クワッド無線モード)	2 X 2	2 X 2 (LB) + 2 X 2 (HB)	2 X 2	2 X 2.5G	25.5W	802.3at (POE+) (トリプル無線モード)	2 X 2	4 X 4 (FB)	2 X 2	2 X 1G	25.5W	802.3af (PoE)	-	-	-	1 X 1G	13.95W
電源	2.4 GHz 無線機	5 GHz 無線機	6 GHz 無線機	リンク速度	PoE 最大電力消費																										
802.3bt (クラス 6) (UPOE)	4 X 4	4 X 4 (LB) + 4 X 4 (HB)	4 X 4	2 X 10G	47W																										
802.3at (PoE+) (クワッド無線モード)	2 X 2	2 X 2 (LB) + 2 X 2 (HB)	2 X 2	2 X 2.5G	25.5W																										
802.3at (POE+) (トリプル無線モード)	2 X 2	4 X 4 (FB)	2 X 2	2 X 1G	25.5W																										
802.3af (PoE)	-	-	-	1 X 1G	13.95W																										

表 2. 物理仕様

項目	仕様									
消費電力	<table border="1" data-bbox="831 394 1500 573"> <thead> <tr> <th>電源</th> <th>アイドル</th> <th>標準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802.3bt (UPOE)</td> <td>19.6W ± 2W</td> <td>25.7W ± 4W</td> </tr> <tr> <td>802.3at (PoE+)</td> <td>19.6W ± 2W</td> <td>23.6W ± 4W</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="841 583 1484 774">注：実際の消費電力は、AP の使用状況によって異なる場合があります。AP の通常の消費電力は、通常の営業時間中にトラフィック* を通過させ、営業時間外はアイドル状態であることを前提としています。営業時間は 11 時間/日、週 6 日間を想定しています。</p> <p data-bbox="841 823 993 852">テスト条件：</p> <p data-bbox="841 867 1477 1140">802.3bt (UPoE) : 160 MHz (4 X 4) で動作するデュアル 5 GHz および 6 GHz 帯域は、ダウンロードトラフィック帯域あたり 400 Mbps を通過させ、20 MHz (4 X 4) で動作する 2.4 GHz 帯域は、ダウンロードトラフィック帯域あたり 100 Mbps を通過させます。10G イーサネットポート、周囲温度 30 °C (86 °F) 。</p> <p data-bbox="841 1186 1477 1459">802.3at (PoE+) : 160 MHz (2 X 2) で動作するデュアル 5 GHz および 6 GHz 帯域は、ダウンロードトラフィック帯域あたり 200 Mbps を通過させ、20 MHz (2 X 2) で動作する 2.4 GHz 帯域は、ダウンロードトラフィック帯域あたり 50 Mbps を通過させます。10G イーサネットポート、周囲温度 30 °C (86 °F) 。</p>	電源	アイドル	標準	802.3bt (UPOE)	19.6W ± 2W	25.7W ± 4W	802.3at (PoE+)	19.6W ± 2W	23.6W ± 4W
電源	アイドル	標準								
802.3bt (UPOE)	19.6W ± 2W	25.7W ± 4W								
802.3at (PoE+)	19.6W ± 2W	23.6W ± 4W								
環境	<p data-bbox="846 1501 1477 1533">非動作（保管）温度：-30 ~ 70 °C (-4 ~ 158 °F)</p> <p data-bbox="846 1556 1429 1625">非動作（保管）時の高度試験：25 °C (77 °F) 、5,182 m (17,000 フィート)</p> <p data-bbox="846 1648 1490 1717">動作温度：-20 ~ 60 °C (-4 ~ 140 °F) （ソーラー負荷を除く）</p> <p data-bbox="846 1740 1490 1810">動作温度：-20 ~ 50 °C (-4 ~ 122 °F) （ソーラー負荷を除く）</p> <p data-bbox="846 1833 1333 1864">動作湿度：10 ~ 90%（結露しないこと）</p> <p data-bbox="846 1887 1477 1957">動作高度試験：40 °C (104 °F) 、3,000 m (9,843 フィート)</p>									

表 2. 物理仕様

項目	仕様		
環境（続き）	<p>注：周囲の動作温度が 40 °C (104°F) を超えると、アクセスポイントの 2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz 無線が 4 X 4 から 2 X 2 に移行します。</p> <p>異物/水侵入：IEC60529 IP65/IP67（屋外環境パック CW-ACC-9179-B-00 が取り付け済み）</p> <p>耐風性：最大連続風速 161 km/h（100 mph）と最大瞬間風速 266 km/h（165 mph）</p> <p>アイシング保護：MIL-STD-810F、（13 mm（0.5 インチ））</p> <p>腐食：NEMA 250（600 時間のソルト）</p> <p>日射：EN 60068-2-5（753 W/m<sup>2</sup>）</p>		
システムメモリ	<p>4096 MB DRAM</p> <p>16 GB ストレージフラッシュ</p>		
利用可能な送信出力設定	<p>2.4 GHz</p> <p>23 dBm (200 mW)</p> <p>-4 dB (0.39 mW)</p>	<p>5 GHz</p> <p>23 dBm (200 mW)</p> <p>-4 dB (0.39 mW)</p>	<p>6 GHz</p> <p>23 dBm (200 mW)</p> <p>-4 dB (0.39 mW)</p> <p>注：6 GHz 帯域の使用が許可されていない国、または現在のソフトウェアサポートがない国では、6 GHz 無線は無効になります。6 GHz 帯での製品の動作が認定された国では、今後のソフトウェアで無線が有効になる可能性があります。</p>

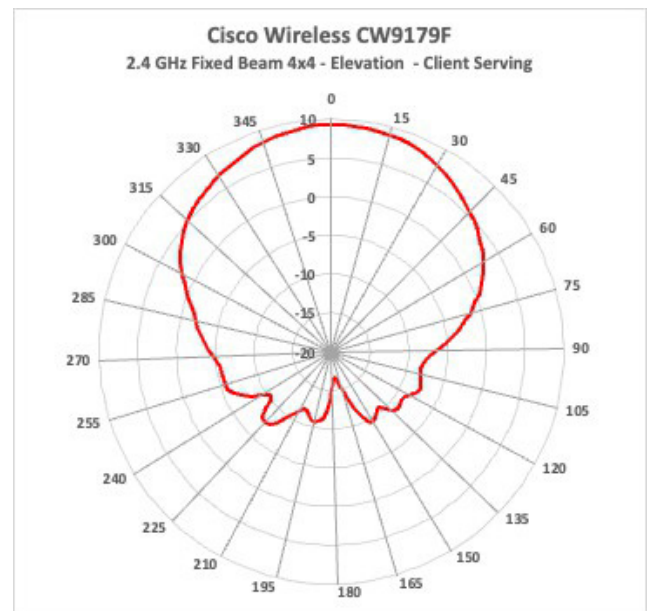
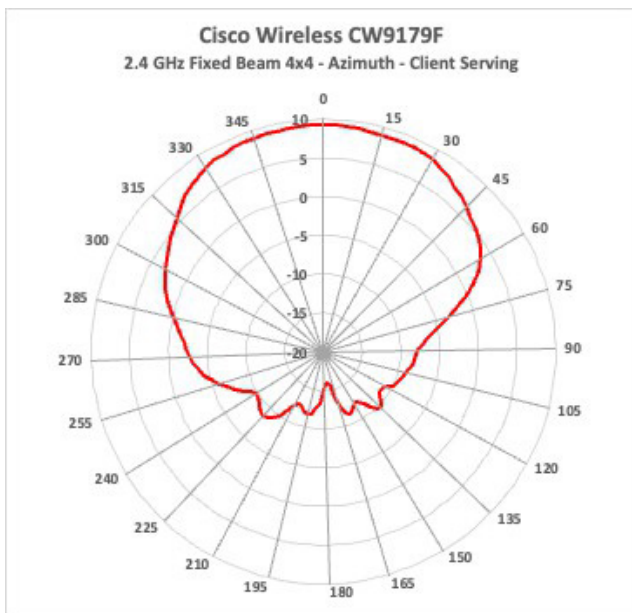
表 2. 物理仕様

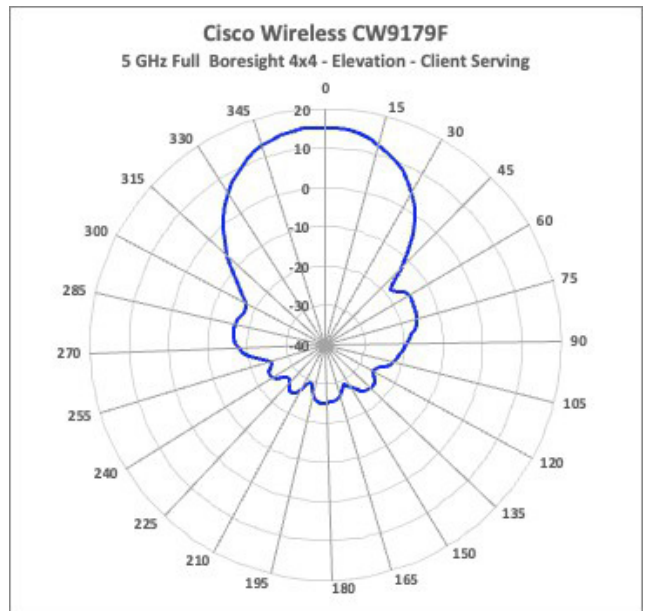
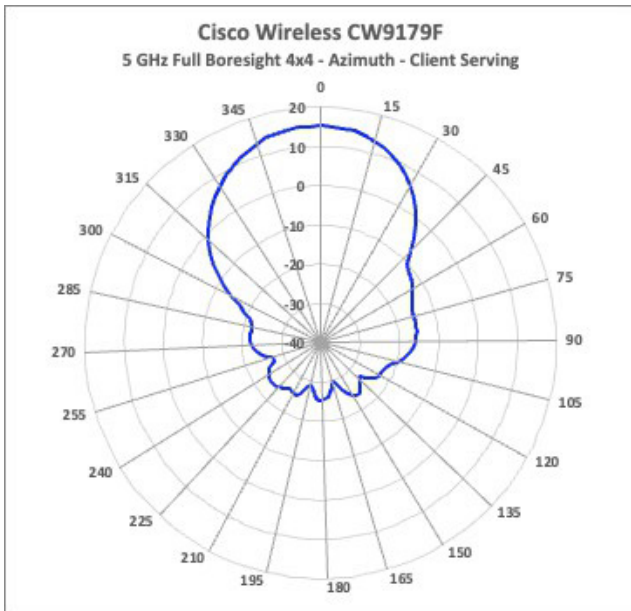
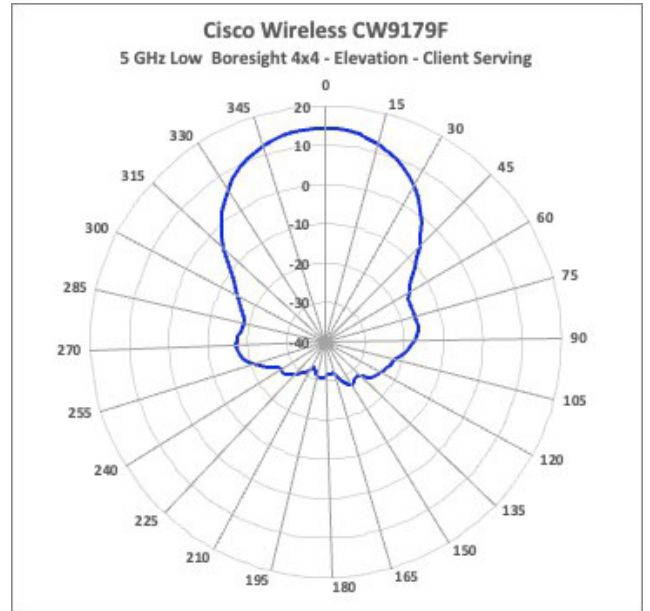
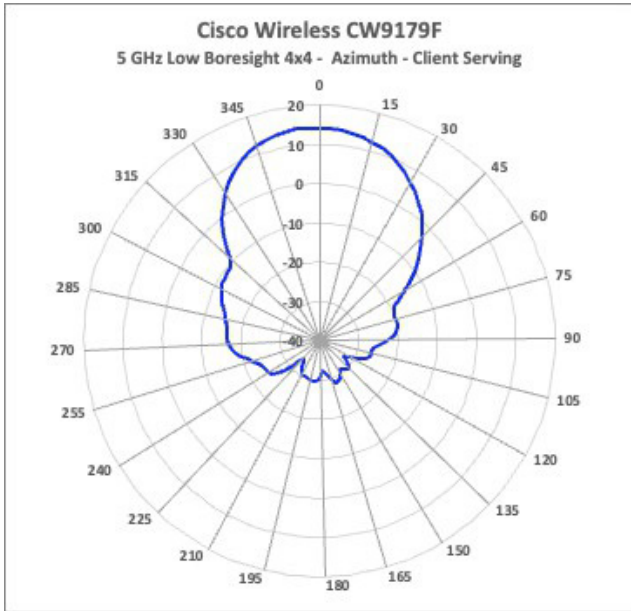
項目	仕様	
適合規格	<p>安全性 :</p> <p>IEC 60950-1 / IEC 62368-1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き)</p> <p>EN 60950-1 / EN 62368-1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き)</p> <p>UL 60950-1 / UL62368-1 3rd (Ed.2 価格偏差に関する付録付き)</p> <p>CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 / CAN/CSA-C22.2 No. 62368-1 3rd (Ed.2 価格偏差に関する付録付き)</p> <p>AS/NZS60950.1 / AS/ NZS62368.1 Ed.3 (Ed.2 価格偏差に関する付録付き)</p> <p>UL 2043</p> <p>クラス III 機器</p> <p>エミッション :</p> <p>CISPR 32 (rev. 2015)</p> <p>+AMD1:2019</p> <p>EN 55032:2015/A11:2020</p> <p>EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021</p> <p>EN 61000-3-3:2013+A1:2019</p> <p>AS/NZS CISPR32: 2015+AMD1:2020</p> <p>47 CFR FCC Part 15B</p> <p>ICES-003 (Issue 7, Class B)</p> <p>VCCI-CISPR 32:2016</p> <p>CNS 13438:2006 (95)</p> <p>KS C 9832:2019</p> <p>QCVN 118:2018/BTTTT</p> <p>イミュニティ :</p> <p>EN 55035:2017+A11:2020</p> <p>KS C 9835:2019</p> <p>エミッションとイミュニティ :</p> <p>EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11)</p> <p>EN 301 489-17 V3.2.4 (2020-09)</p> <p>QCVN (18:2014)</p> <p>QCVN 112:2017/BTTTT</p> <p>KS X 3124:2020</p> <p>KS X 3126:2020</p> <p>EN 61000-6-1:2019</p> <p>EN 60601-1-2:2015+A1:2021</p>	<p>無線機 :</p> <p>EN 300 328 (v2.2.2)</p> <p>EN 301 893 (v2.1.1)</p> <p>EN 303 687 (v1.1.1)</p> <p>AS/NZS 4268 (rev. 2017)</p> <p>47 CFR FCC Part 15C、15.247、15.407</p> <p>RSP-100</p> <p>RSS-GEN</p> <p>RSS-247</p> <p>LP0002 (109)</p> <p>日本 Std. 66、Std. 71</p> <p>RF の安全性 :</p> <p>EN 50385:2017</p> <p>AS/NZS 2772 (rev. 2016)</p> <p>47 CFR Part 2.1091</p> <p>RSS-102</p> <p>IEEE 標準 :</p> <p>IEEE 802.3</p> <p>IEEE 802.3ab</p> <p>IEEE 802.3af/at</p> <p>IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax/be</p> <p>IEEE 802.11h、802.11d</p> <p>セキュリティ :</p> <p>802.11i (WPA2、WPA3)</p> <p>802.1x/802.1x : SHA256</p> <p>Enhanced Open/OWE</p> <p>Advanced Encryption Standard (AES) : GCMP128、GCMP256、および CCMP256</p> <p>拡張認証プロトコル (EAP) の種類 :</p> <p>EAP-Transport Layer Security (TLS)</p> <p>EAP-Tunneled TLS (TTLS) または Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol (MSCHAP) v2</p> <p>Protected EAP (PEAP) v0 または EAP-MSCHAP v2</p> <p>EAP-Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST)</p> <p>PEAP v1 または EAP-Generic Token Card (GTC)</p> <p>EAP-Subscriber Identity Module (SIM)</p>

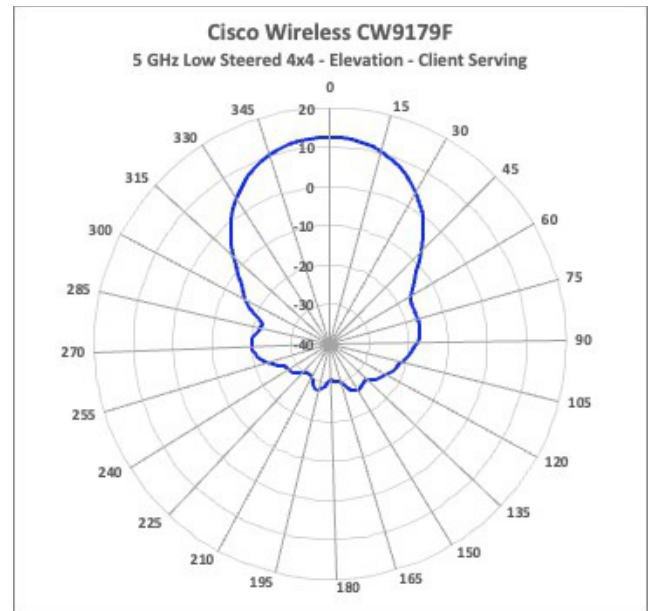
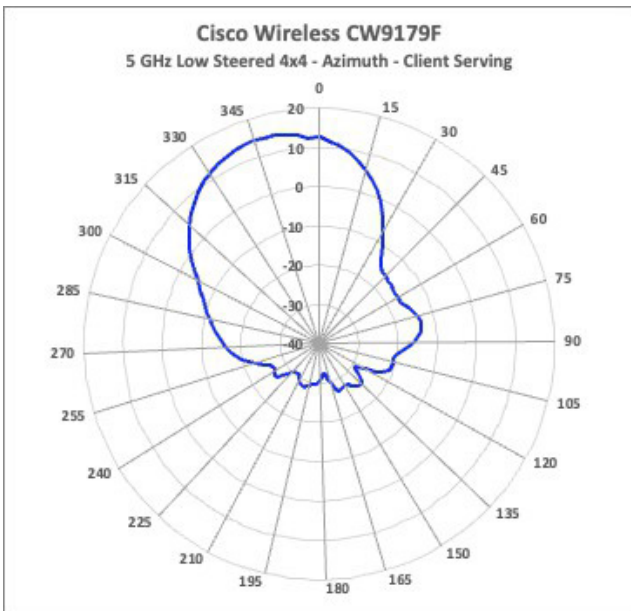
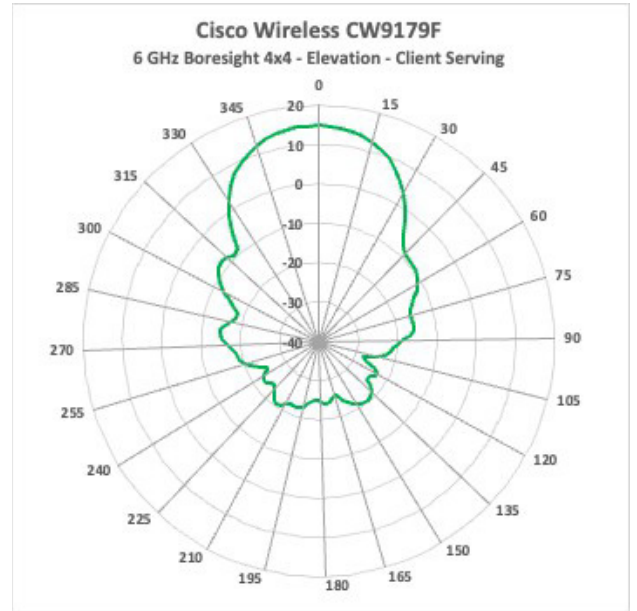
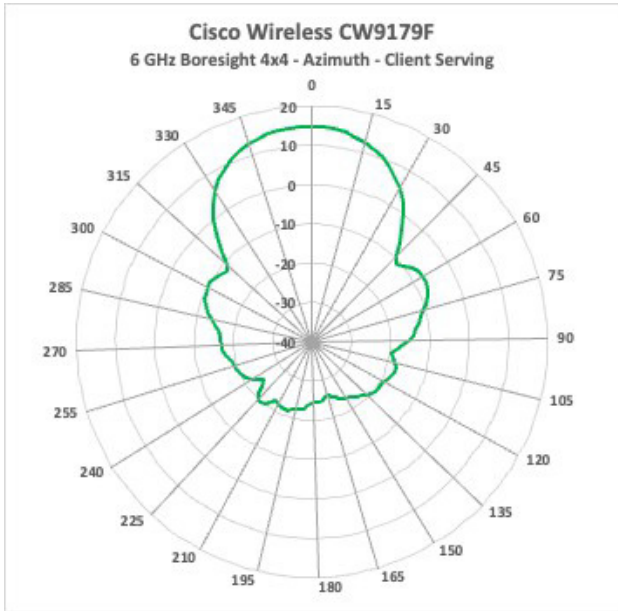
表 2. 物理仕様

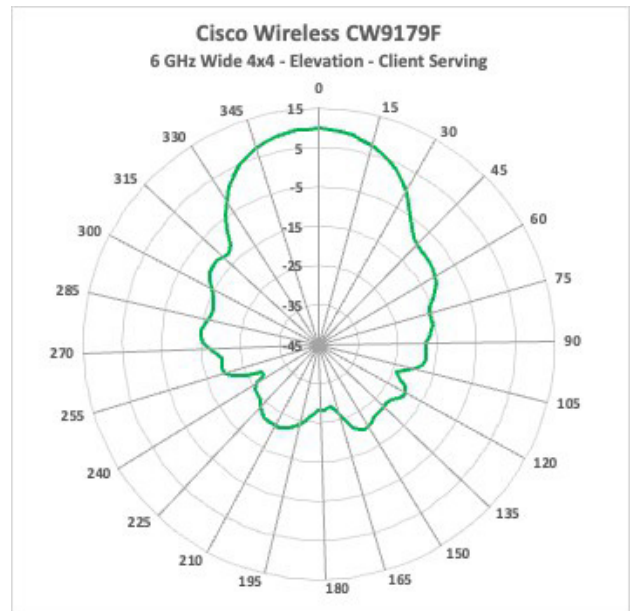
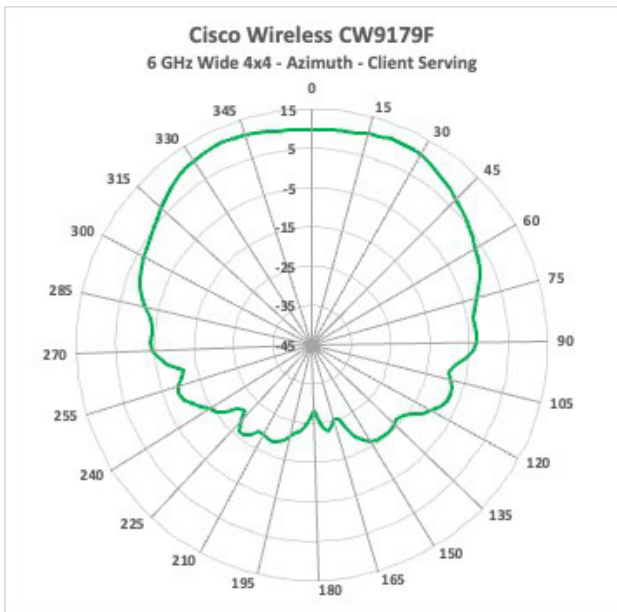
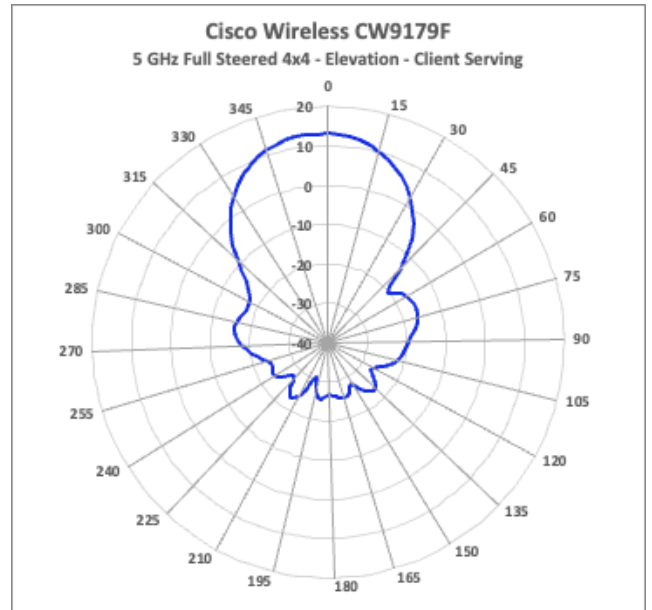
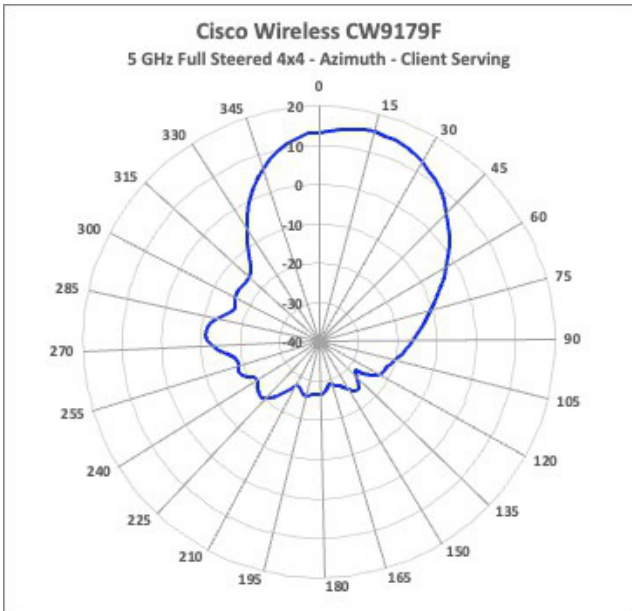
項目	仕様
認定	Wi-Fi Alliance : Wi-Fi 7 (R1) 、 Wi-Fi 6 (R2) 、 Wi-Fi 6E、 WPA3-R3、 WPA3-Suite B、 Enhanced Open Security  Bluetooth SIG : Bluetooth Low Energy

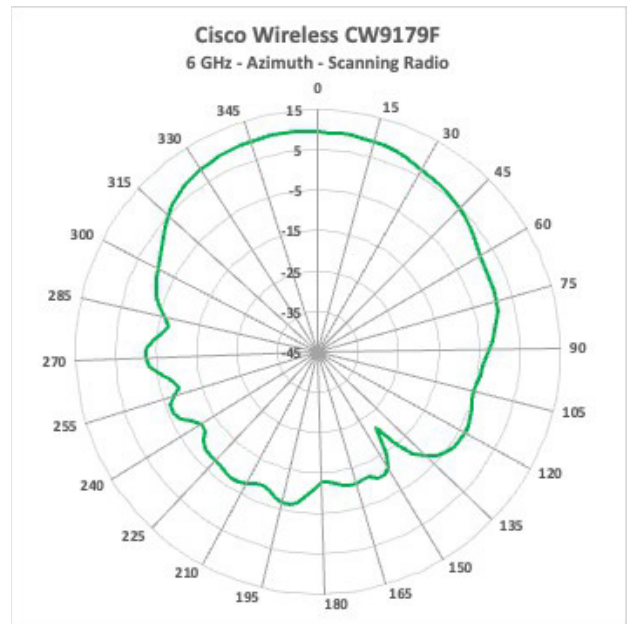
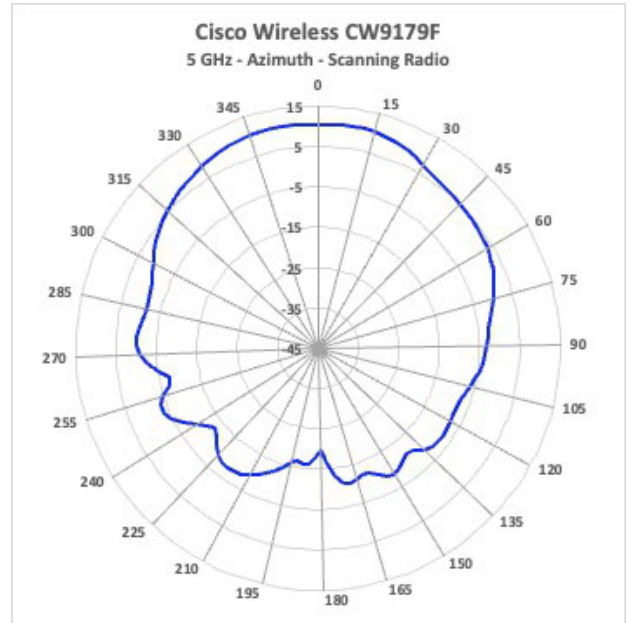
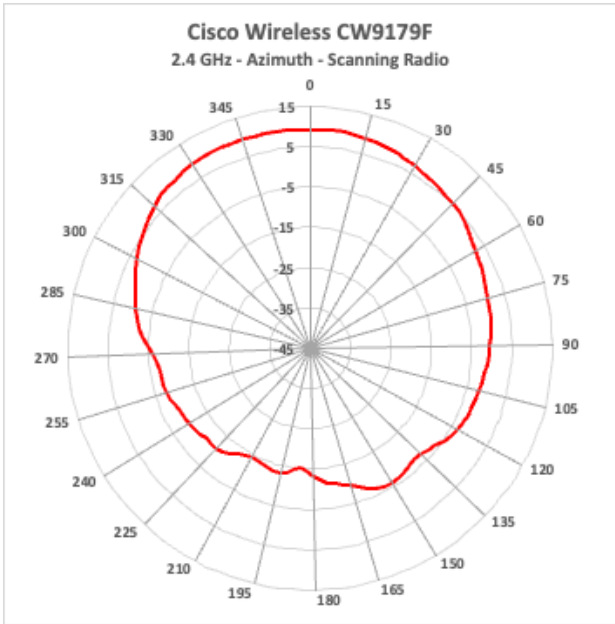
## アンテナパターン

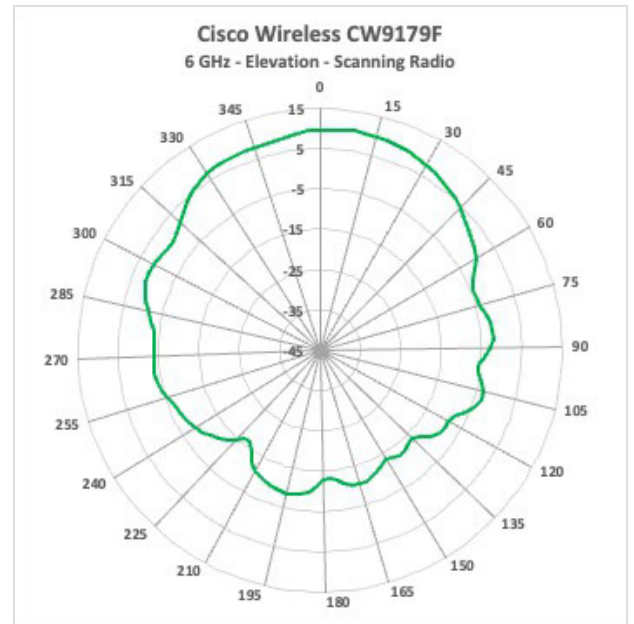
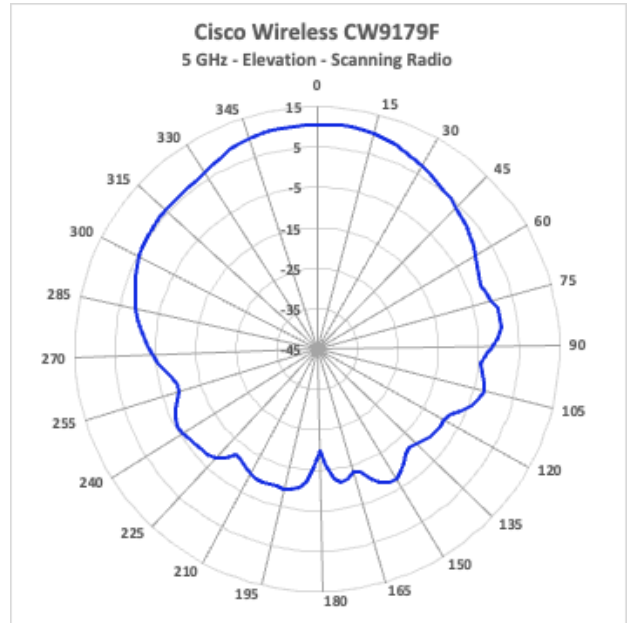
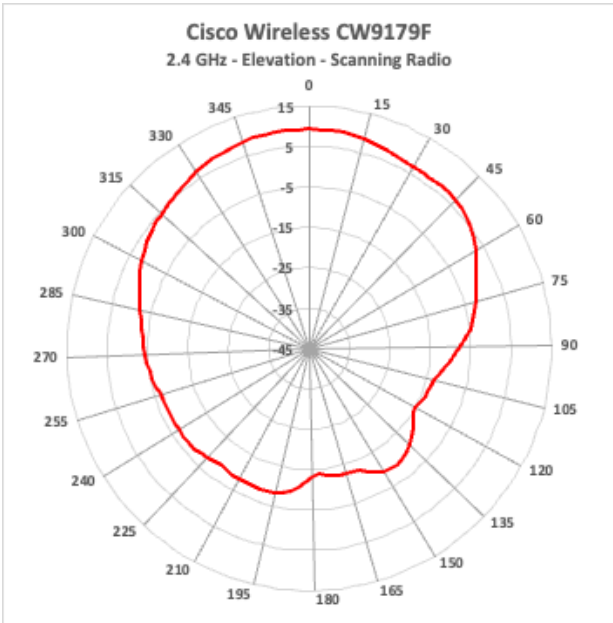


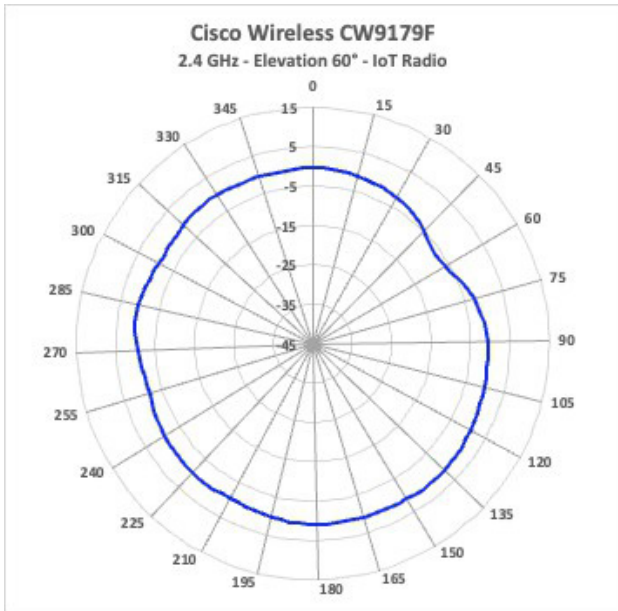
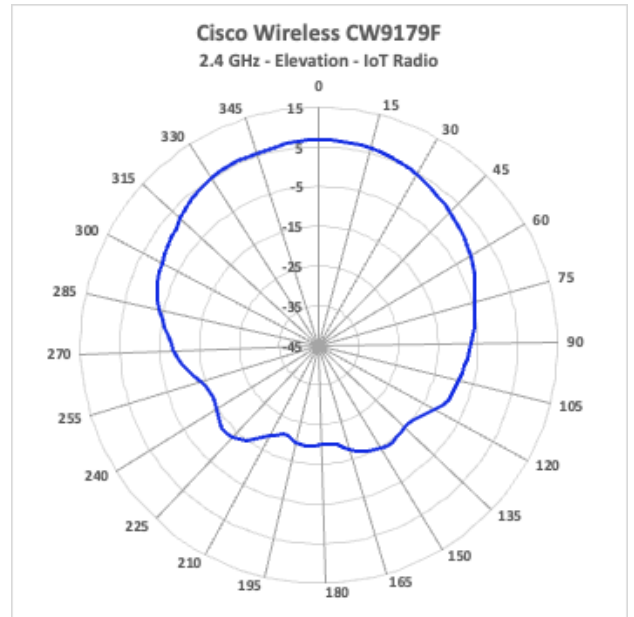
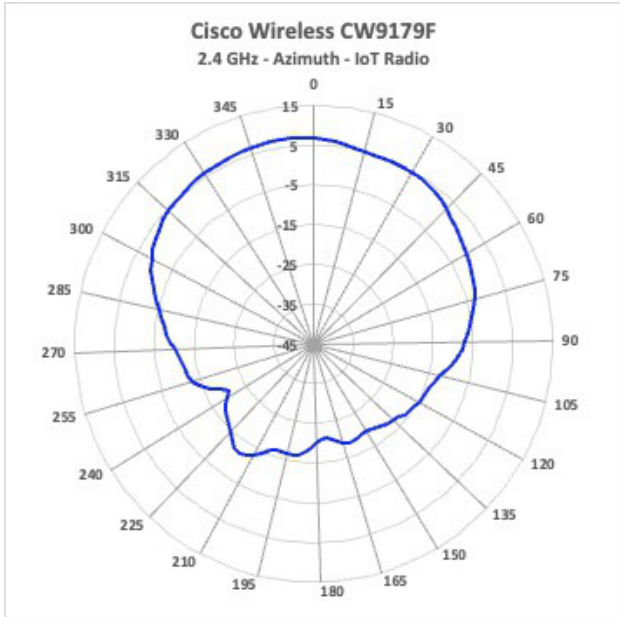


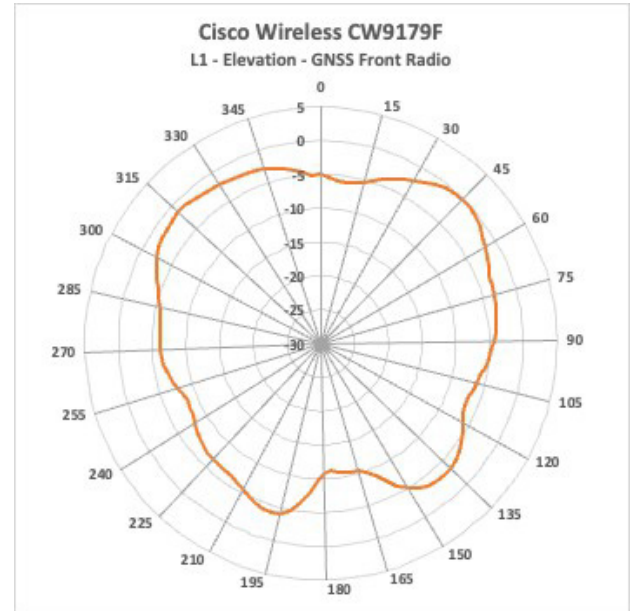
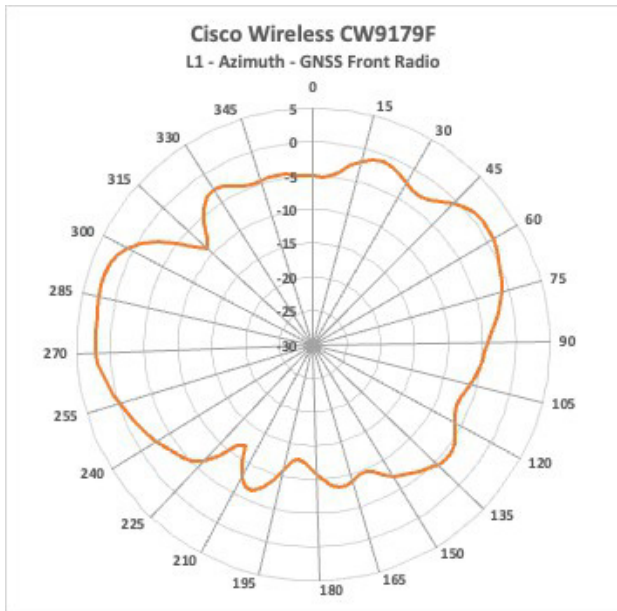
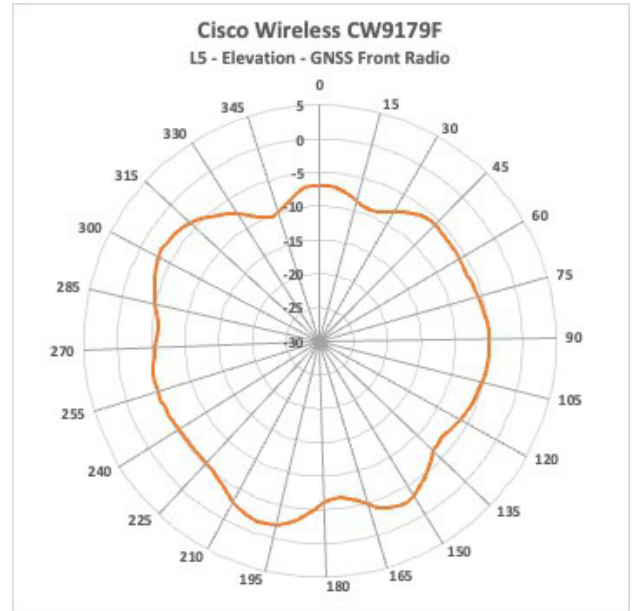
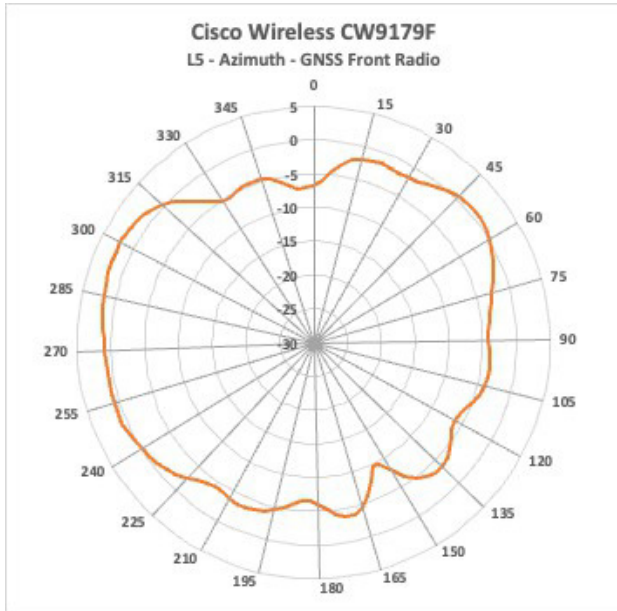


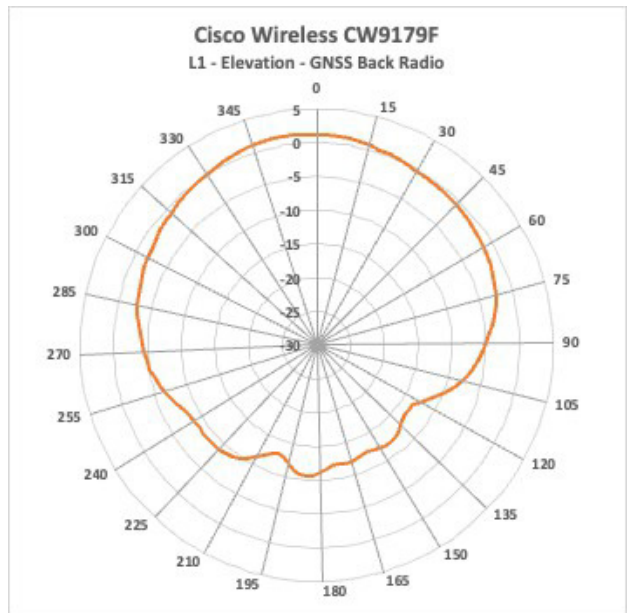
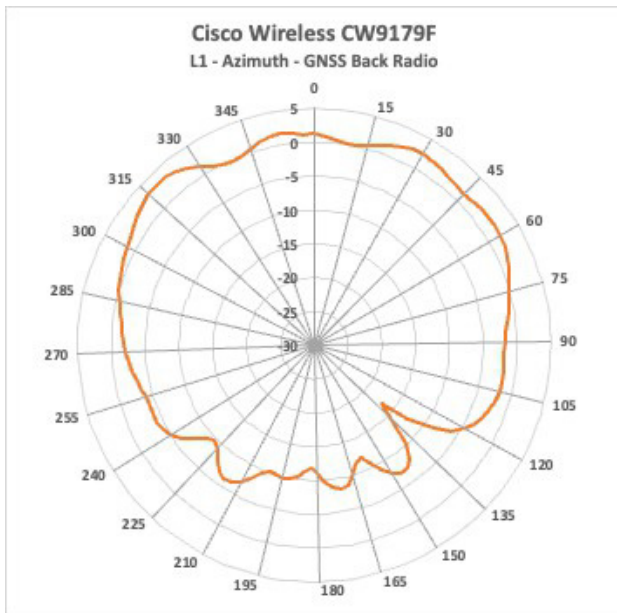
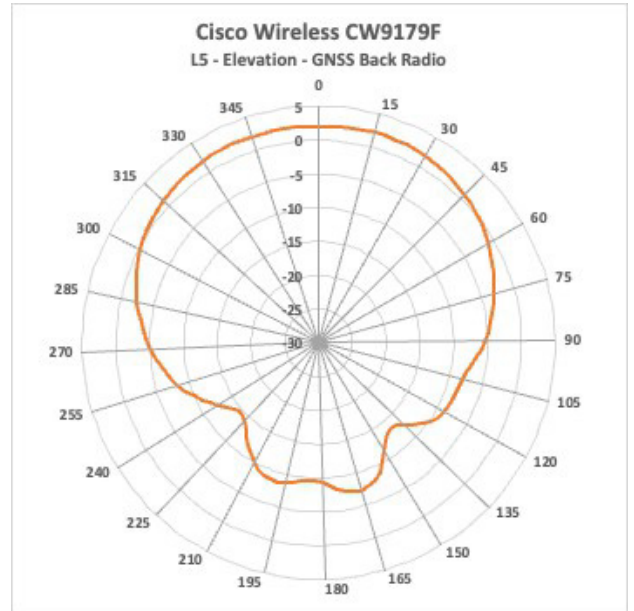
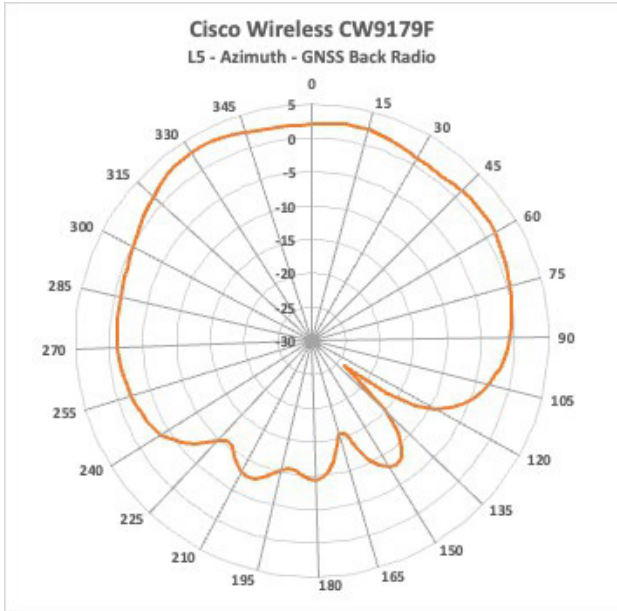












## ライセンス

CW9179F を含むシスコの Wi-Fi 7 アクセスポイントには、ワイヤレス用の Cisco Networking Subscription (Essentials または Advantage ライセンス) が必要です。

ライセンスの詳細については、[機能とサポート](#)を参照してください。

## シスコ エンタープライズ アグリーメント

シスコ エンタープライズ アグリーメント (EA) は、シスコテクノロジーの購入、管理、展開を簡素化する柔軟なライセンスソリューションです。

EA は、シスコの複数のソフトウェアおよびサービスを 1 つの契約に組み合わせることにより、ネットワーキング、セキュリティ、コラボレーション、およびデータセンター ソリューションを含む幅広い製品に簡単にアクセスできます。

このアプローチは、管理タスクを削減し、予測可能なコストを提供し、拡張性と適応性を可能にします。Cisco EA の柔軟性により、組織は IT 投資の制御を維持しながら、デジタルトランスフォーメーションとイノベーションを推進できます。詳細については、[シスコ エンタープライズ アグリーメント](#)を参照してください。

お客様に、より安全な成果をもたらすために、シスコテクノロジーが限界を超えようとしている方法に関するお客様の声を読み、聞き、確認します。

シスコのセールスエキスパートと連絡を取る、独自の見積書を作成する、またはパートナーを探すには、[「How to buy」ハブ](#)にアクセスしてください。

## 発注情報

次のドキュメントには、シスコ ワイヤレス ポートフォリオの注文情報が記載されています。

発注プロセスの詳細については、『[Cisco Wireless Ordering Guide](#)』を参照してください。

ご購入の際には、シスコパートナーと連携することをお勧めします。

[お問い合わせ](#) >

[パートナーを探す](#) >

[見積書を作成する](#) >

表 3. 構成情報

製品番号	説明
CW9179F	CW9179F アクセスポイント
CW-ACC-9179-B-00	屋外展開用 CW9179F 環境パック

次の表に、E-LLW に関する情報を示します。

表 4 拡張版の制限付きライフタイム保証 (E-LLW) の詳細

説明	Cisco E-LLW
対象のデバイス	Cisco Wireless 9179F アクセスポイントに適用されます。
保証期間	シスコまたはシスコの販売代理店から製品を購入されたお客様が製品を継続的に所有している限り適用されます。
サポート終了ポリシー	製品の製造が終了した場合、シスコの保証サポートは終了の発表から 5 年間に限定されます。

表 4 拡張版の制限付きライフタイム保証 (E-LLW) の詳細

説明	Cisco E-LLW
ハードウェアの交換	シスコまたはその代理店では、可能な場合は、翌営業日に交換部品を出荷するよう商業上合理的な努力をします。それが不可能な場合は、返品許可 (RMA) リクエストの受領から 10 日営業日以内に交換部品を出荷するよう、商業上合理的な努力をします。実際の配達期間は、お客様がお住まいの地域によって異なります。
発効日	ハードウェアの保証はお客様への出荷日から発効します (シスコリセラーから再販される製品については、シスコからの最初の出荷後 90 日以内)。
TAC サポート	シスコでは、お客様が購入されたシスコ製品の出荷日から最大 90 日間、1 日 8 時間、週 5 日間の範囲で、基本設定、診断、およびデバイスレベルの問題のトラブルシューティングを提供します。このサポートには、対象デバイスの範囲を超えるソリューションやネットワークレベルのサポートは含まれません。
Cisco.com へのアクセス	Cisco.com へのゲスト アクセスのみが認められます。

## 製品持続可能性

シスコは、製造から使用後まで、製品ライフサイクルに持続可能性を組み込んでいます。シスコの[循環型設計の原則](#)を考慮して設計されたシスコの製品は、効率的なアーキテクチャ設計、電力消費、エネルギー管理、梱包の持続可能性、および回収に対処するものなど、個々とポートフォリオ全体の両方のプログラムとイノベーションを備えています。これらの要素は、運用コストの削減、温室効果ガス (GHG) 排出量ネットゼロ目標の推進、およびその他の持続可能性関連の取り組みにおいて非常に重要です。

シスコの環境、社会、ガバナンス (ESG) イニシアチブおよびパフォーマンスに関する情報は、[シスコのパーパスレポート](#)でご覧いただけます。

## 付録

### 次の手順

Cisco Capital	Cisco Capital の回数変更可能な支払いソリューションは、必要なテクノロジーとビジネス成果を実現するための選択肢を提供します。
Cisco Capital の詳細を確認する	<a href="https://www.cisco.com/site/us/en/buy/payment-solutions/index.html">https://www.cisco.com/site/us/en/buy/payment-solutions/index.html</a>
パートナーを探す	カスタムソリューションを設計、販売、サポートできるシスコパートナーを見つけ、ビジネス課題を解決してください。
パートナーのご紹介	<a href="https://www.cisco.com/site/us/en/partners/connect-with-a-partner/index.html">https://www.cisco.com/site/us/en/partners/connect-with-a-partner/index.html</a>
コミュニティ	シスココミュニティは、シスコの製品について詳しく知り、同業者やシスコのエキスパートに質問するための、アクティブなコラボレーションの場です。
コミュニティに参加する	<a href="https://community.cisco.com/">https://community.cisco.com/</a>
シスコ サービス	テクノロジーが具体的なビジネス価値をもたらし、より簡単かつ低リスクで変革を実現できます。
シスコ サービスを見る	<a href="http://www.cisco.com/site/us/en/services/index.html">http://www.cisco.com/site/us/en/services/index.html</a>